

令和5年度（2023年度）事業計画書

令和5年度の事業計画は、コロナウィルス感染症が第5類に移行されることを踏まえて、例年の事業計画に沿ったものとする。

（1）男子学生の収容

寄附行為の第3条により、公益財団法人春風学寮の建学の目的は下記のとおり定められている。「本寮は男子学生の収容及び奨学援助をはかり、神を畏れ、学を励み、自治協同の精神を養い、併せて寮生相互に愛と信頼を厚くすることを目的とする。」

この目的を達成するため、本寮は東京近郊の男子学生を収容する。

（2）聖書研究集会の開催

前述の建学の目的にさらに沿うため、本寮は、寮長の小館美彦を中心に、先輩や関係者の方々のご協力により、夏・冬・春の休寮期を除く毎週日曜の午前中1時間半、聖書研究集会を行う。出席者は、本寮の学生および寮長夫妻であるが、寮長の許可があればそれ以外の者も参加できる。

（3）感謝祭（寮祭）の開催

春風学寮感謝祭（寮祭）を4月23日（日）に開催する。寮祭当日は、寮生は「受付」や「会場」係など裏方の仕事に協力し、講演や先輩方との交流を通じて、学びの機会を持つ。

（4）クリスマス祝会の開催

12月16日（第3土曜日）、午後5時半から9時まで、クリスマス礼拝、夕食会を含む祝会（寮生による演劇・演奏・余興・ゲームなど）を行う。来賓や学寮の先輩、お世話になっている方、友人等々を招き、交流の時を持つ。

（5）留学生の支援

留学生（大学院生）を奨学援助する。

（6）読書会・学習会の開催

聖書関連の著作をはじめ、内外の古典名著や現代の重要な著作を通じて読書会・学習会を開催する。

（7）講演会・先輩から話を聞く会の開催

学問や文化、時事問題に対する理解を深めるために講演会を開催する。また、卒寮生や

寮友・関係者などを招き、職業体験や社会で学んだこと、ぜひとも寮生に伝えたいことなどについて話をしてもらう機会を設ける。

(8) 懇親会・小旅行・見学

親睦を深めるために、スポーツ大会や文化的活動を行う。また自然や文化を知るために、小旅行を行う。

(9) 寮生の活動の援助

寮生が自身の研究のための調査や講演会に参加しようとする場合、あるいは国際交流やボランティアに参加しようとする場合、その費用の一部を援助する。今年度は、特に沖縄へ平和研修旅行を予定しており、その援助を行う。

(10) 「創立90周年事業」

春風学寮・創立90周年記念事業として、昨年に引き続き、建物の修繕や設備の更新を行う。

(11) 春風学寮ホールの開放

寮のホール（集会室）を文化的活動や交流のために開放する。ホールは寮の日曜日の聖書集会や諸行事で使用されるが、それらに支障をきたさない限り、できるだけ地域の人たちや寮関係者に使用してもらう。

(12) 図書及び研究資料の収集

聖書や古典の理解を深めるため、関連図書や資料を収集し、整理する。

(13) 理事会・評議員会の開催

2023年6月に2022年度決算・事業報告のための理事会・評議員会を開催し、2024年2月に2024年度予算・事業計画のための理事会・評議員会を開催する。

令和5年2月

公益財団法人春風学寮

寮長 小舘美彦